

内閣衆質一七四第九四号

平成二十二年二月十九日

内閣総理大臣 鳩山 由紀夫

衆議院議長 横路 孝弘 殿

衆議院議員柿澤未途君提出日本郵政グループの物品調達に関する質問に対し、別紙  
答弁書を送付する。

衆議院議員柿澤未途君提出日本郵政グループの物品調達に関する質問に対する答弁書

一について

日本郵政株式会社によると、調達コスト削減の取組として、調達の際の競争契約の推進、施設関連費用の削減等を実施してきているところであり、日本郵政株式会社、郵便局株式会社、郵便事業株式会社、株式会社ゆうちょ銀行及び株式会社かんぽ生命保険（以下「日本郵政グループ」という。）の物件費は、平成二十一年度上期において前年同期比で合計約百七十三億円削減されている。

二から六までについて

御指摘の亀井静香国務大臣の答弁は、今回の郵政改革に当たったの日本郵政グループの経営上の改善点について述べたものであり、物品調達に関し、個別具体的な指示をしたものではなく、物品調達については、日本郵政グループの経営上の判断によるものである。